



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶



2025年
2月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

跡取り物語シリーズ⑳

3つの事業継承！成長への道すじ

高崎支部・青年部合同例会

十二月十一日(水)、ビエン

ト高崎を会場に「高崎支部・青年部合同例会」跡取り物語シリーズ⑳を開催。交通誘導・施設警備・イベント警備などを手掛ける(株)小淵警備保障、代表取締役・小淵豊太郎氏(伊勢崎支部)が報告者を務め、「3つの事業継承！成長への道すじ」経営者の喜びとはなにか」をテーマに、自身の経営体験を語

りました。

跡取り物語シリーズは、事業承継や後継者の悩み・課題などの交流を目的に、平成十八年からスタートした高崎支部の名物例会。島山氏が報告した第一回から昨年の諏訪氏まで、過去十九回にわたり県内各支部で活躍する会員を報告者に学び合ってきました。

小淵氏は、自己紹介や入社の際緯などに続き、伊勢崎地域にてコングロマリット経営を目指す3つのグループ会社(電気工事業・警備業・介護事業)の概要を説明。また、同氏が入社した約十年前と現在を比較し、売上高・自己資本比率・銀行金利・離職率などを改善してきたことに触れた上で、その一番の要因を「社員との対話を重視し、主体的に働ける環境づくりを心掛けてきた」と振り返りました。

その後、小淵氏から討論テーマとして、①仕事をしながら感じる瞬間は？、②現場の仕事と経営的な仕事はどちらが楽しいか？、③自社の一〇年後はどうなっているか？が提起され、それぞれのテーマでグループ討論と発表、小淵氏の補足報告が行われる変則的なプログラムで進行。

経営者の喜びについて小淵氏は「自己成長」「抽象度が上がる」「未来を描く」を挙げ、自身の考えや実体験に基づくエピソードを紹介しました。



参加者アンケートには「前向きな意見が多く出され、自社の未来構想を考える機会になった」「経営者で良かった。明日からの仕事も頑張れる」「経営者としての器を大きくするには、日々の学びが必須と感じた」などの感想や意見が綴られていました。

会社見学におもてなしがたのびた

桐生支部12月例会

十二月十九日(木)、桐生支部十二月例会を開催。「見て・聴いて・感じる!会社見学にはヒントがたくさん」をテーマに、レース生地・インテリア製品の製造販売を手掛ける加栄レース(株)(代表取締役・佐藤真人氏/桐生支部)を訪ねました。

社内・工場を見学する前に、各種生産設備の特徴や取り扱い商品、EC販売や

輸出販売に注力する同社の取り組みなどを佐藤社長が紹介。その後、佐藤社長の案内を頼りに、整然と並んで稼働する大型レース編機や特殊なニット編機、商品撮影スタジオや縫製室などを順次、見学していただきました。参加者からは「糸くず一つ落ちていない工場内に感動。設備の隅々まで手が行き



届いていて素晴らしいかった」繊維のまち桐生を改めて実感。大型設備は迫力で見応えがあったなどの感想が聞かれました。また、会場を移しての忘年会では、今年一年の振り返りや近況などを参加者全員が報告。美味しいイタリアンとワインを楽しむながら、時間の許す限り懇親を深めました。

ワインのタペ

富岡安中支部12月例会



富岡安中支部では、十二月十三日(金)、古民家レストラン、イル・ジラソーレを会場に支部例会を開催しました。

安中市出身で山形県内でワイナリー「ピノ・コッリーナ松ヶ丘」のゼネラルマネージャーを務める川島旭氏をお迎えし、これまでの歩みを紹介していただきました。

ワインのバイヤーとして各国のワイナリーを巡っていた川島氏が、山形県鶴岡市松ヶ丘地区で山形大学と連携して土壌分析からスタートした土づくり、慶応大学先端生命科学研究所と連携してのブドウのポテンシャル

の調査、重力を利用した自然に逆らわない醸造方法など、本物を知る川島氏の経験と知識、最先端の科学分析を掛け合わせたワイナリーづくりの講演は、時間を忘れるほど聞き入ってしまう内容でした。

講演の後は、広島G7サミットで公式採用された同ワイナリーの「鶴岡甲州2021」メロロー2021」を特別に提供していただき、ゼロから生まれたストーリーを知り、完成したワインまでを味わう贅沢な忘年会となり、満足度の高さが参加者の表情から読み取れる例会となりました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

学生へのメッセージ

沼田支部12月例会

沼田支部では、十二月十二日(木)、司鮎を会場に支部例会を開催。「学生へのメッセージ」信念とはブレない心の軸である」とのテーマで、(有)笠原産業、代表取締役・笠原克也氏(沼田支部)が報告しました。

本例会は、同友会の共同求人委員会が共愛学園前橋国際大学で提供する「企業人オムニバス

講座」にて登壇した笠原氏が、同講座で学生に何を伝え、どんなリアクションだったのかをフィードバックする機会として企画されました。

経営者向けの体験報告とは一味違う切り口で、自身の経験や考え方をまとめた当日の投影資料を使い、講義の様子や参加学生のレポートから受けた印象な

どを振り返りました。報告後は部屋を移動して忘年会を開催。笠原氏への質問や感想はもちろ

ん、昨今の外部環境の変化に対する各社の対応といった経営談議に花を咲かせ、時間いっぱい懇親を深めました。



2度の大ピンチの転換劇

渋川吾妻支部12月例会

十二月二十六日(木)、ホワイトパークを会場に「渋川吾妻支部12月例会」を開催。結婚式・各種宴会・卸売事業などの(株)出雲・ホワイトパーク、代表取締役・中野賢幸氏(渋川吾妻支部)が報告者を務め、「企業三〇年説!? 2度の大ピンチの転換劇」未来を描く・社員との共働・自社分析とマーケティング」をテーマに自身の経営体験を語りました。

群馬初の総合結婚式場として創業した同社。三〇周年のタイミングで社長に就任した中野氏は、今日に至る同社の歩みや自身が大切にしてきた価値観などを紹介し、特に経営理念について「社員との関係づくりが欠かせない」と、その重要性を強調しました。また、結婚式業界が急激に縮小していくなかで、観光マーケティングや全国卸売などの新たな事業展

開に挑戦してきた道のりについても説明。最後に「あと五年で創業六〇周年。現在のピンチを乗り越えるため、常に挑戦を続けた」と力強く語りました。報告終了後は「自身の思い、自社のビジョン」をテーマにグループ討論を実施。その後の忘年会も含め、各テーブルで活発な経営談義が繰り広げられました。

ら考え、判断し、行動できる生徒の育成」を目指し、同校が進める九つの具体的な取り組みを解説していきました。また、丸橋氏が中心となって立ち上げに奔走する「ぐんま探検コンソーシアム構想」について、その概要を紹介と合わせ、地域企業の協力を要望しました。

人が育てば社会は変わる!?

伊勢崎支部12月例会

十二月十七日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部12月例会」を開催。「人が育

てば社会は変わる!?! 変革をもたらす新時代の育成プラットフォーム」と題し、群馬県立高崎女子高等学校、校長・丸橋覚氏にご登壇いただきました。同テーマでの開催は、九月例会に続いて二回目。

丸橋氏は、国が定める学習指導要領や群馬県教育ビジョンの概要を説明し、それらに基づいて策定した「高女SAH」を紹介。最上位目標として掲げる「自



活発な意見が交わされました。

報告終了後は「選ばれる中小企業とは?」をテーマにグループ討論を実施。「経営者が自社の進んでいく道をちゃんと示す」「地域への積極的な周知・認知活動が大事」「社会の変化に対応した企業づくりを」など、

活発な意見が交わされました。



e.d.o.y.uの普及と忘年会

前橋支部12月例会

前橋支部では、十二月十八日(水)、前橋シティーホール(北海亭前橋本店)を会場に支部例会を開催しました。「e.d.o.y.uの普及」をテーマに、広報メディア戦略委員長のサラフジ(株)、代表取締役・佐藤孝志氏(同支部副支部長)が、システム(e.d.o.y.u)の操作方法等を解説しました。同システムは、同友会

の各種行事の日程確認や例会出欠席の連絡等が自身のパソコンやスマホからできるようにするシステムで、会員の利便性の向上と、紙媒体とそれに関わるコストの削減を目指し活用が進められています。

例会では、実際の操作画面の投影、自身のスマホでの操作を体験することで理解を得られる機会となりました。

例会の後は同会場にて忘年会

を開催し、参加者の一年の労をねぎらいつつ、近況報告や経営談議に花を咲かせ、参加企業それぞれが来年のさらなる飛躍を誓いました。



年末ボウリング大会&忘年会

太田支部12月例会

太田支部では十二月十三日(金)、ドリームスタジアム太田と居酒屋いばらを会場に二部制の十二月例会を開催しました。

第一部・年末ボウリング大会では、個人戦、チーム戦を行い、チーム戦では各チームがチームビルディングの学びを活かし、メンバーの能力や経験を最大限に引き出すことを意識することで、高いパフォーマンスを上げ

るチームづくりを実践することが出来ました。二年前の同企画に負けない盛り上がりを見せ、心地の良い疲労感と満足感を味わいながら幕を下ろしました。

第二部・忘年会では、まだ熱が冷めないボウリングの結果に加え、それぞれの一年を振り返りつつ懇親を深めました。参加者の振り返りでは、「景気が悪い中でも増収増益が出来た」、「長年続いていた債務超過の終わりが見えてきた」などの明るい報告が多く、一年を笑顔で締めくくる事が出来ました。

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

採用力を磨く 訴求力を磨く

Que Project inc.

▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作
合同会社キュー・プロジェクト <https://que-project.co.jp>

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.
経営理念「絶やさぬために」
私たちは、熱心・積極の推進型物流で、人と社会の生命活動を支え続けます

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【舞台や物販 高校生も参加】

新島学園短期大学

新島学園短期大学(学長・岩田雅明氏/高崎支部所属)の学園祭「第42回襄祭」が21日、高崎市の同校で開かれた。学生たちがアイデアを出し合った企画や模擬店に加え、連携する県内外の5高校の生徒も舞台発表や物販に参加。多彩な催しで来場者をもてなした。

[12/22付上毛]

【氷彫刻で干支の「巳」】

(株)出雲・ホワイトパーク

来年の干支「巳」にちなんだ3体の大蛇の氷の彫刻が、渋川市石原のホワイトパーク(株)出雲、代表取締役・中野賢幸氏/渋川吾妻支部所属)内「アイスワールド」に飾られ、来場者を楽しませている。

大蛇は長いとぐろを巻いており、それぞれ舌を出している。担当者は「ヘビは脱皮し成長するので、復活、再生を意味する。来年は飛躍の年になってほしい」と期待を込めた。

[12/27付上毛]

【辰年から巳年 宿泊もてなす】

(株)ホテル辰巳館

県内各地の温泉地は年末年始をゆっくり過ごそうとする人のにぎわっている。干支の辰と巳の名を冠したみなかみ町上牧の老舗旅館「辰巳館」(株)ホテル辰巳館、代表取締役・深津卓也氏/沼田支部所属)では、宿泊客をもてなそうと、スタッフが「はにわ風呂」を丁寧に清掃していた。

宿名は創業者の深津謙三が1924年、風水などを参考に考案。千客万来の願いを込め、南東(辰巳)の方角に玄関を構えたことが由来となっている。人気のはにわ風呂は放浪の天才画家、山下清の貼り絵「大峰沼と谷川岳」を原画としたガラススタイルの壁画があらわれている。

創業100年を迎え、4代目の深津卓也社長は「これからも一人一人のお客さまを温かく迎えていく」と述べた。

[12/31付上毛]

【ゴング寄贈】

(株)小淵警備保障

電気工事業の小淵(株)小淵警備保障、代表取締役・小淵豊太郎氏/伊勢崎支部所属)は、4日、伊勢崎工業高校ボクシング部にゴング(10万円相当)を寄贈した。1995年ごろから使われ、老朽化していた。

小淵豊太郎社長が、同部顧問の新井善征教諭と親交があったことから実現した。同校で開かれた贈呈式で、小淵社長は「今後も伊勢崎のボクシングの発展に寄与してほしい」と期待。小松蒼空部長は「練習で使いたい」と感謝した。

[1/5付上毛]

【お金の役割 楽しく学ぶ】

しののめ信用金庫

お金の大切さを学んでもらおうと、しののめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)は11日、高崎市の同信金高崎支店で「小学生のためのマネーラボ」を開いた。県内の小学生22人が参加し、生活と切り離せないお金について理解を深めた。

はじめに財務省職員がお金の役割やキャッシュレスの注意点を説明。同信金職員は児童にお金の数え方を伝授し、その早さを競うレースを開催した。若手職員が考案したカードゲームも実施し、参加者がお金の有効な使い方を学んだ。

[1/12付上毛]

【多彩なゲームをオールナイトで】

(株)磯部ガーデン

3日間オールナイトでゲームを楽しむイベント「LAN(ラン)パーティー」が11日、安中市磯部のホテル磯部ガーデン(株)磯部ガーデン、取締役社長・櫻井太作氏/富岡安中支部所属)で始まった。県内外から集まっ

た愛好者が自身のゲーム機やパソコンを持ち込み、交流を深めながらゲームを満喫している。13日まで。

会場には、じゃんけんや上毛かるた大会など来場者参加型ステージのほか、eスポーツを無料体験できるコーナーを設置。家族連れらが複数人で対戦して盛り上がりつつあった。

ゲームカルチャー特有の雰囲気味わってもらい地域と観光の振興に寄与しようと、県eスポーツ連合が主催。昨年に続き同市と同ホテルが共催した。

[1/12付上毛]

【産廃活用で資源循環】

(株)エステビー

産業廃棄物の収集、運搬を中心に物流事業を手がける(株)エステビー(代表取締役・杉崎由里氏/伊勢崎支部所属)は、「経済の血液」とも呼ばれる物流の力で、限られた資源が循環する社会の構築に貢献している。取引先に対して産業廃棄物のリサイクルを積極的に提案する他、子どもたちにSDGs(持続可能な開発目標)を伝えるキャリア教育にも注力。「持続可能な地元」に向けて取り組む人々の輪を広げている。

杉崎社長は「SDGsは環境を良くしていくだけのものではない。地元を良くするという意識を皆が持つことが、持続可能な町づくりにつながる」と語る。

[1/16付上毛]

【キング・オブ・ピッツァ予選会】

増田煉瓦(株)

県内のピザ料理の頂点を決める「KING OF PIZZA(キング・オブ・ピッツァ)」(5月10、11日開催、同実行委員会主催)に出店できる10店舗を決める予選会が15日、前橋市石倉町の増田煉瓦(株)代表取締役・増田晋一氏/前橋支部所属)で開かれた。

参加店舗は下仁田町産のシタケや前橋市富士見町産のカキナといった県産食材を用い、制限時間の15分以内でそれぞれのオリジナルのピザを作成。審査員を務める4人がピザを実食し、味や香り、見栄えなどを審査した。

[1/16付上毛]

【GISビジネスプラン発表会 最高賞】

(株)GRACE

起業家の輩出や県内企業の技術革新を促進する「群馬イノベーションスクール(GIS)」(田中仁財団主宰)の11期生のビジネスプラン発表会が19日、前橋市の上毛新聞社で開かれた。受講生23人が約9ヶ月間練ってきた事業案を発表した。

講師を務めた早稲田大ビジネススクールの長谷川博和教授ら3人が審査した。最高賞のGIS大賞には社会福祉法人愛心会の細田礼子さん(株)GRACE・代表取締役/太田支部所属)の「観せる！見せる！魅せるケアが福祉の未来を変える！」が選ばれた。

細田さんは約10年間、同法人で高齢者や障害者の福祉施設などを運営してきた。今回は既存のサービスを膨らませ、施設内の開放的な空間作りや外部団体とのイベント企画を提案。従業員の努力を外に発信して励みにしてもらおう狙いだという。

[1/20付上毛]

【オフィス隣に託児部屋】

中央キャリアネット(株)

中央カレッジグループで、人材派遣業の中央キャリアネット(株)代表取締役社長・小池正律氏/前橋支部所属)は20日、同市西片貝町に託児スペースを併設したオフィス「ママスクエア前橋」を開業した。小さな子どもを見守りながら働ける環境をつくり、子育て中の母親の就労機会を確保する。他社から請け負ったコールセンター業務などを担い、社会問題となっている人手不足の解消につなげる。

同日、同オフィスで関係者35人が参加する開所式が行われた。小池社長は「小さな子どもがいるママが安心して働ける環境をつくるとともに、高齢者の雇用、人手不足の解消といった社会課題の解決にも貢献していきたい」と述べた。

[1/21付上毛]

第9回 理事会報告

日時 一月七日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、町田、杉崎、阿久戸、理事/小坂橋、山崎、提箸、石原、小林、小柴、小池、鈴木、本多、周藤、池沢、佐藤、齋藤、阿久戸、関口、事務局/阿久澤、竹内(役員計十九名)

【議事】

1. 杉崎副代表理事が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第九回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

II. 審議・承認事項

1. 二〇二五年度役員選考につ

いて

①理事候補者(前回理事会以降の追加)が提案され、これを承認しました。

②正副代表理事、委員長・部長・支部長の選任案が総務会より提案され、これを承認しました。尚、研修集会実行委員長は候補者が未決定のため、次回理事会以降に改めて承認することとなりました。

③監事候補選任案について、これを承認しました。

2. 定時総会の開催について

四月開催予定の第五十三回定時総会について、記念講演の講師候補者の提案(二件)があり、それぞれの提案者から説明がありました。尚、講師候補者への打診順と最終決定、日程・会場については、総務会に一任となりました。

4. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の退会者二名を承認。会員数は五二〇名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

「新年度の活動方針案策定に向けて」、それぞれが用紙に意見を記入し、それをもとに率直な意見交換が行われました。

2. 第十回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は阿久戸副代表理事が担当することになりました。

■日時/二月四日(火)
■会場/同友会事務所
+ ウェブ(併用)

『同友ぐんま(通常号)』 広告募集

【広告料】 2万円(一口×6回掲載)
【スペース】 縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局
TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

補助金 助成金 を活用して 勤怠管理システムを 導入してみませんか?

こんなことができるようになりますよ!

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業!採用がしやすくなる



資料
請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町3-10

◎お気軽にご相談ください。
5ビッグコンベンション 他中小コンベンションも多数あります。

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎
会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議
スクール形式 最大700名可能

QRコード

ホテル磯部ガーデン TEL.027-385-0085

面倒な会計業務はお任せを!!

電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

